

都市像

戦略

現状

グローバル創業都市・福岡

【目標】2018(平成30)年
 ・開業率 6.2%→13%
 ・就業機会の多さに対する満足度 33.3%→44.0%

I 創業を促し、再チャレンジを応援する仕組みを持つ都市

1 チャレンジする人材を育てる

- ◆チャレンジの芽を育てる
- ◆創業の関心を高める
- ◆チャレンジの場をつくる
- ◆グローバルな活躍を応援する

2 創業の生態系をつくる
 (創業応援コミュニティ形成・創業段階に応じたサポート機能充実)

- ◆創業者の多様なニーズに応える
(ワンストップ支援・専門家によるサポート)
- ◆オフィスを構えやすくする
- ◆資金を支援する
- ◆人材確保を支援する
- ◆多様な人材の創業を支援する
- ◆再チャレンジを応援する
- ◆創業等を支援する税制の実現を図る
- ◆創業企業の販路拡大を支援する
- ◆地域や公的機関の連携を強化する
(地域における創業支援を充実させる)
- ◆創業者を応援する輪を広げる
- ◆イノベーションを促進する(アイデアを実現する)
(事業化・新ビジネス創出)

3 創業の大きな成長モデルをつくる

- ◆既存企業と創業企業の連携による成長モデルをつくる
- ◆グローバルな創業企業の成長モデルをつくる
- ◆強みを生かした産業から成長モデルをつくる

II ビジネスが世界と容易につながる自由都市

4 MICEイノベーション創出環境をつくる

- ◆福岡市ならではのおもてなしをする
- ◆アジア有数のMICEクラスターを整備する
- ◆MICE来訪者の出入国手続きの迅速化・円滑化を図る
- ◆MICE誘致活動を強化する
- ◆人材を育成し、地域でMICEを担う
- ◆MICE機会を活用したビジネスマッチングを進める

5 世界とつながるビジネスを集積する

- ◆外国企業を支援する
- ◆福岡市への関心を高める
- ◆企業の海外進出の第一歩を応援する
- ◆商談会・展示会を盛んにする
- ◆グローバル人材を活用する
- ◆海外拠点ネットワークを活用する
- ◆国際貢献を通じた海外ネットワークを構築する

【グローバル創業都市を目指す理由】

創業は ・新しい産業創出
 ・新しい商品・サービス提供
 ・雇用創出・多様な働き方の提供

↓

既存企業も 新たな市場獲得 + 市民生活が豊かに

III グローバルビジネスを呼び込む高機能都市

6 グローバル人材が住みやすい生活環境をつくる

- ◆外国人の暮らしの利便性を高める
- ◆外国人に向けた医療環境を整える
- ◆国際的な教育環境を整える

7 世界で活躍する企業や人材を引き付けるビジネス環境をつくる

- ◆高質なICT利用環境を提供する
- ◆アジアの玄関口にふさわしいアクセス機能を整える
- ◆エリアをつなぎ回遊性を高める
- ◆魅力的なビジネス・生活環境をつくる
- ◆スマートシティづくりを推進する
- ◆民間投資を呼び込みまちづくりを加速させる

【ビジョンの目的】

「グローバル創業都市」として、「目指す姿」、それを実現するための主要な施策を定型的に整理した「政策パッケージの体系」を

産学官民で共有

↓

福岡市の成長を九州、日本の成長へ!

福岡市総合計画



FDC福岡都市圏成長戦略

福岡市の強み

- ◆創業に適した環境
 - ①人口増加率が高く、若者率が高い
 - ②オフィス賃料が安い
 - ③交通の便が良い
 - ④住みよいまち
 - ⑤成長するアジア市場への好立地
- ◆早くから創業に取り組んできた成果
 - ①日本の中では高い開業率
 - ②若者の起業者が多い

政令市 1位
 七大都市圏 1位
 全国 1位
 政令市 1位

福岡市の課題

- ◆豊富な学生の半数が就職時に九州以外に流出
- ◆九州全体の人口は転出超過
- ◆九州の拠点都市として以下の取組みが必要
 - ①新たな挑戦を応援する風土の醸成
 - ②ビジネスを海外につなぐ仕組みづくり
 - ③グローバル経済都市の機能整備